

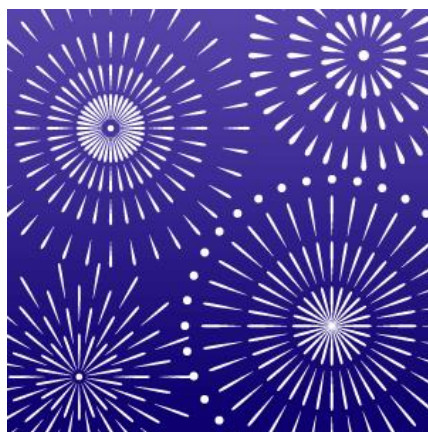
今日は1学期の終業式 明日から夏休みです

梅雨明けの便りはまだ届きませんが、連日暑い日が続いています。蝉の声も少しずつですが聞こえるようになってきました。明日は早いもので1学期の終業式です。

今年度がスタートして約4ヶ月が経ちました。564名の子どもたちは入学式、始業式以降、様々な行事をはじめ毎日の学習や運動に意欲的に取り組みました。時には、学習面、生活面で指導したこともありましたが、良いことも悪いことも今後の成長のための一つのステップとして心に刻みながら、一步一步着実に歩んでいってほしいと思います。

1学期の終業式が迎えられたのも、保護者の皆様の支えや温かい励ましがたくさんあったことだと思います。ご家族のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

1学期終業式で子どもたちにしたお話を紹介します。



いよいよ夏休みです。「夏休み」と聞くだけで、何だかワクワクしますね。校長先生もワクワクします。今年は、明日から32日間のお休みです。約1ヶ月あるわけですが、この長いこの夏休みをどう過ごすかによって、みなさんが良い方に大きく変わるチャンスにもなり、悪い方に流れてしまうピンチにもなります。勉強、運動、読書、宿題、習い事、お手伝い…。夏休みにがんばったことは、2学期に必ず結果が出て、今までよりも「ぐん」とできるようになります。

反対に、ダラダラと過ごしたり、夜遅くまで起きていたり、テレビばかり見ていたり、ゲームばかりしていたりするとどうなるか、もう分かりますね。できていたこともできなくなり、そして、「ぐん」と伸びた友達との差が大きく開いてしまいます。

そこで、校長先生から、この夏休みにがんばってほしいことを話します。宿題をして規則正しい生活をするのはとても大切です。それに加えて、夏休みにしかできない「自慢できること」を少なくとも1つはやりましょう。「家族と旅行に行った」というような「誰かに何かをしてもらった」自慢ではありません。「いつもできないこんなことを自分で頑張った」という自慢です。例えば…。

- ☐ 毎日休まずラジオ体操に行く。
- ☐ 毎日読書をする。厚い本や何かのシリーズ本を読むのに挑戦する。
- ☐ 自分の興味がある内容について自分で調べ、人がすごいと思うような自由研究をする。
- ☐ 自分で決めたお手伝いを毎日する。
- ☐ 献立を考えて、買い物も自分でして、家族のために料理を作るなど。

長い夏休みにしかできないことを見付けて「自慢できること」にチャレンジしてみましょう。

では、長い夏休み、元気で安全に過ごしてくださいね。これが一番大事です。8月26日の2学期始業式に、たくましくなった元気なみなさんと、また会うのを楽しみにしています。